

絵本の読み聞かせ

スクールカウンセラー 中野 修



羽昨小学校報
平成30年6月22日



お子さんに絵本の読み聞かせをされた経験がある方は多いと思います。絵本を読み聞かせることは、親と子の情緒的なコミュニケーションを図るうえでとても良いとされています。絵本の読み聞かせの研究も多くされており、読み聞かせを行うと母子ともにリラックスするという研究もあります。

絵本にはテーマ、教訓が含まれているので、教育的な面でも非常に役に立つツールです。たとえば、『わたしのい

もうと』は、いじめの現実について、非常に心に訴えるような絵本になっています。絵の中に隠されているさまざまなものを探していく『ミッケ!』は、親と子でコミュニケーションをとりながら楽しめる絵本です。

たまには図書館などに行つて、親子で絵本に触れる時間をつくりてみませんか。寝る前やお休みの日など子どもに絵本の読み聞かせをしてあげてはいかがでしょうか。

味だと思つていました。だから、ぼくはこれから自転車のひょうしきを見て、しつかり守りたいと思いました。

安全協会のみなさん、ありがとうございました。

三年二組 安部 琉希

五月二十三日、交通安全教室をしました。自転車にのつて、コースをまわりました。自転車で走つてみると、ひょうしきの「止まれ」やしなごうきや歩いている人など、たくさんの人の中を見ないといけないことがわかりました。いのちを守ることは、とても

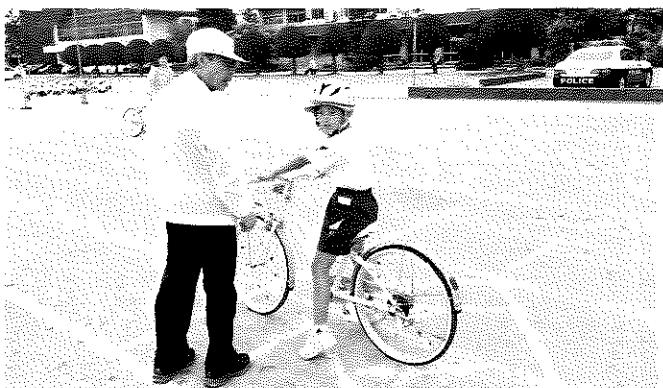
たいへんだなと思いました。

これからも、安全に気をつけて、自

三年交通安全教室

三年一組 綱 拓海

今日、自転車教室がありました。はじめて知つたことは、自転車にのる人にも守らなければならないひょうしきがあるということです。それまでのぼくは、自転車のひょうしきは、自転車をとめてもいいという意



五月より学校支援員として羽昨小で勤務することになりました。初めての経験なので、児童の皆さんと共に学び、楽しんで、成長できたらと思っています。よろしくお願ひします。



◆学校支援員
北市はるか

新任の先生